

【山口県 長門市】

部活動地域移行の取組み・支援要望

「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」
(第2回 地域文化芸術活動ワーキンググループ)



山口県長門市 観光スポーツ文化部
スポーツ文化交流課 部活動地域移行準備室

2024年9月26日

山口県長門市

本州の最西北端に位置する
海に囲まれた 絶景・美食・温泉のまち



YAMAGUCHI
NAGATO



人口 : 30,402人
高齢化率 : 45.1%

元乃隅神社

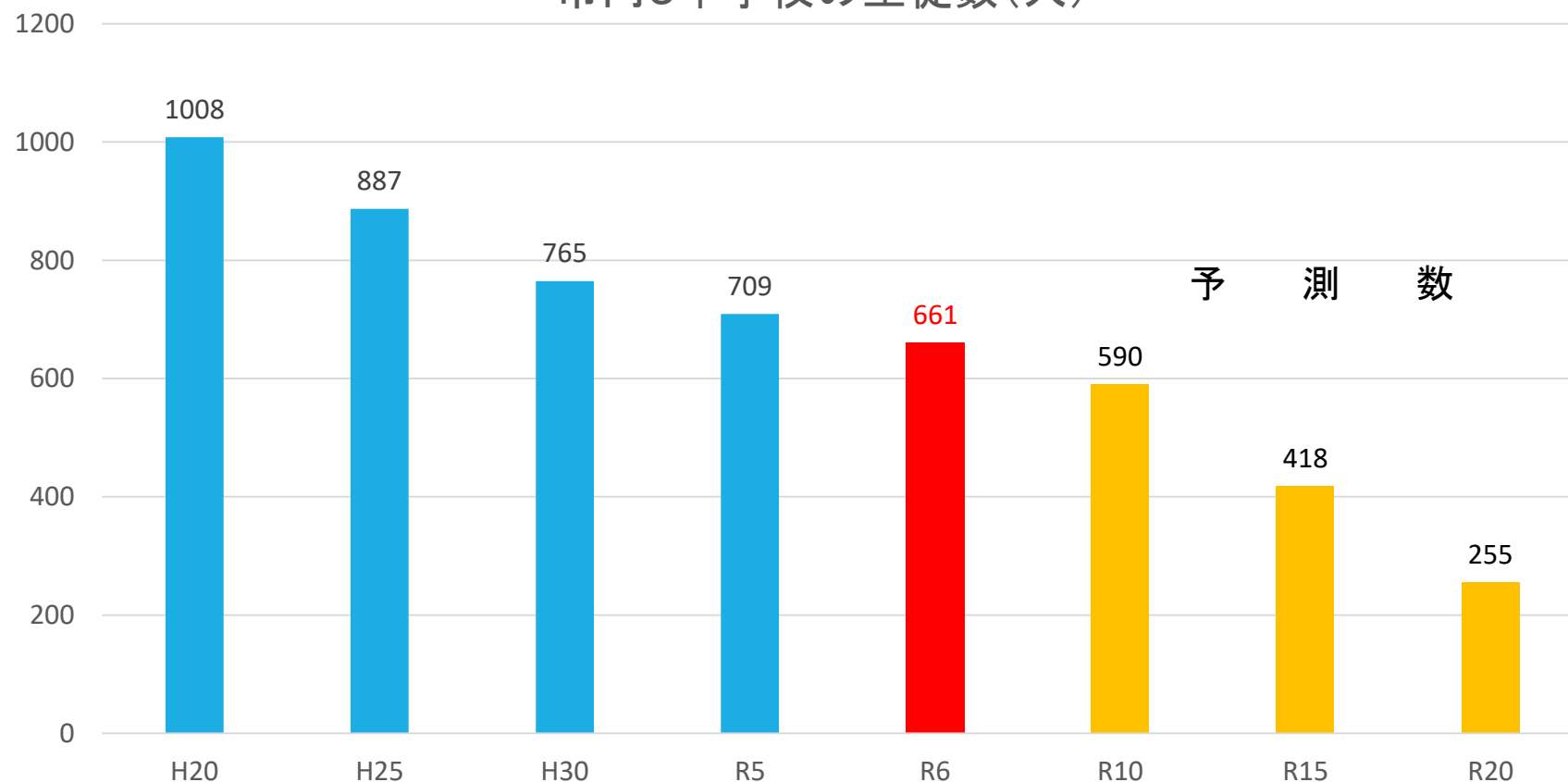


金子みすゞ記念館

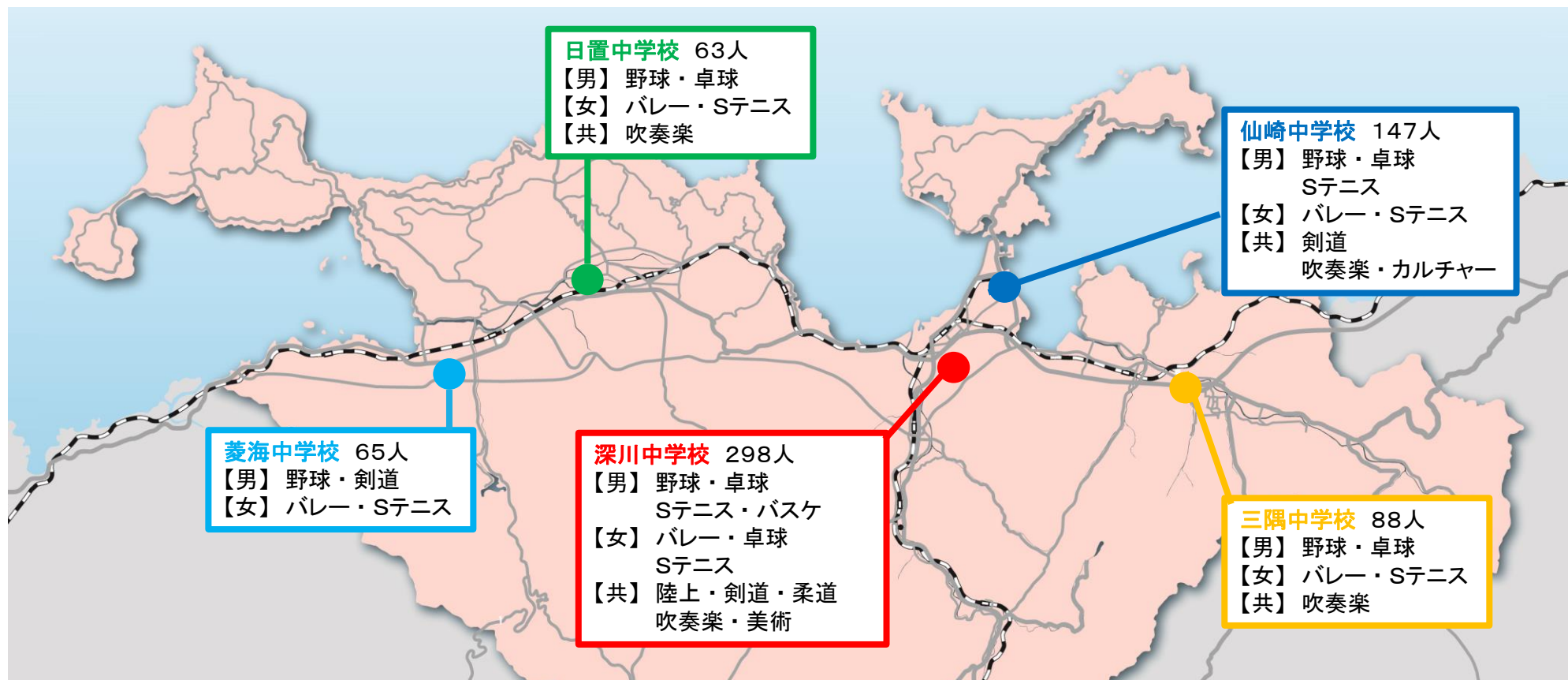


長門市の中学校生徒数の推移

市内5中学校の生徒数(人)



長門市の中学校部活動の現状(R6)



周辺小規模校は2～3種類しか「種目選択肢」がなく、
市内で「格差」が生じている状況

【課題・問題】

- ・小規模校は種目選択肢が2～3種目しかない、格差有 **※要望多数**
- ・各部活動の人数が少なく、充実した練習・活動ができない
- ・団体競技人数が少なく、毎年「合同チーム」が発生
- ・ニーズ(種目、競技レベル)の多様化
- ・教員の働き方改革(平日時間外勤務、休日勤務)
- ・未経験の競技種目等の顧問指導に携わる教員の精神的負担



中学校単位での「部活動」の存続は困難

全国的な**休日**の部活動地域移行の推進

(R5～7年度:改革推進期間)

R4.12 「ガイドライン」策定

「大会等参加規定」の変更

R5年度～「地域クラブ」参加可能



長門市は、この機会を「チャンス」と捉えて
「部活動改革」を推進し、課題解決を図る

長門市の方針（R5.2）

令和7年度中の開始を目標

1. 平日休日ともに複数の選択肢から活動種目を自ら選んで、
まとまってスポーツ・文化活動を行える体制づくりを進める
2. 各学校単位で様々な体験活動（レクリエーション）ができる
クラブ活動を設置（平日のみ）

「長門市部活動改革推進協議会」を設置、検討開始

令和5年10月 「素案」策定し市民に周知

令和7年8月 (吹奏楽は秋以降)

市内部活動を廃止

Nクラ へ移行 (NAGATOスポーツ・カルチャークラブ)

※平日休日ともに活動する市営地域クラブの設立

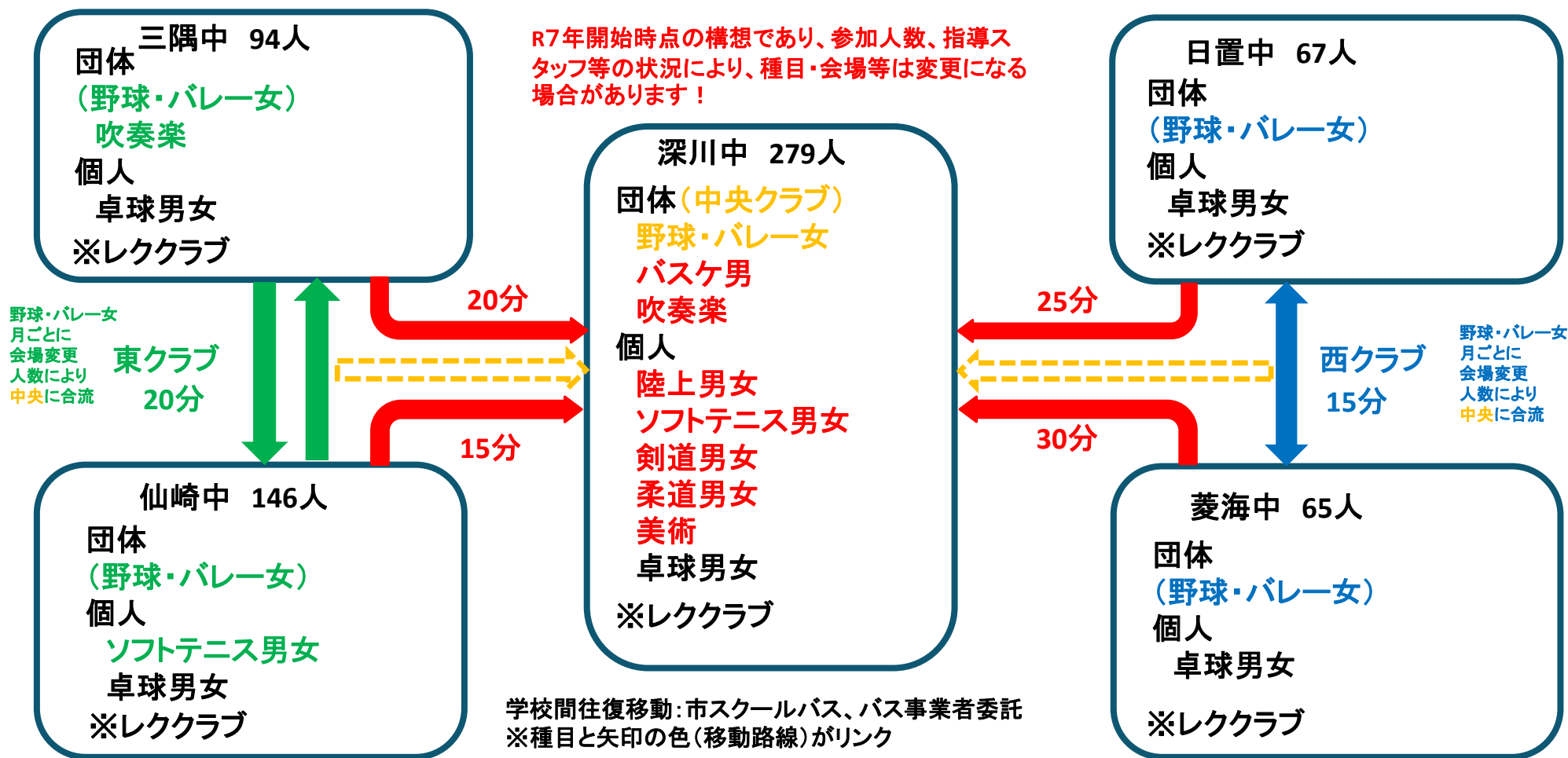
※市内共通の種目選択肢を確保



「長門市中学校部活動地域移行の体制等の素案」

令和7年8月、長門市の中学校部活動は（仮称）**Nクラ**へ変わります！
（吹奏楽等の一部活動は秋以降）
（NAGATOスポーツ・カルチャークラブ）

※R7年度各校1～3年生 651人（予測）



Nクラの「活動目的」と「活動方針」

生徒の自発的な参加のもと、「体力・感性の向上」「自己表現」「責任感と協調性」を育み、生涯にわたってスポーツや文化芸術活動の楽しさを感じるとともに、それぞれの目標に向かって自主的かつ真摯に取り組むことができる人材を育てることを目的とする。

- ①生徒の心身の健康と成長に配慮し、安全・安心な活動を図る。
- ②団体や個人の大会等での勝利や技術向上のみを目的とせず、仲間と協力し友情を深め、様々な人と交流する中で好ましい人間関係や社会性の形成に資する活動を図る。
- ③生徒の発達や能力の段階に合わせた合理的かつ効率的・効果的な活動を図る。

学校部活動の「教育的意義」を継承

○活動日・時間 ※時期により終了時間変更

平日：週2日（火・木） 16:15～ （60～90分）

休日：土曜日 9:00～ （150分）

※「平日」活動の課題

- ・**移動手段**（スクールバス・業者委託）、帰宅する生徒の対応
- ・移動時間を考慮した各学校の**時程、行事調整**
- ・活動終了後の**安全面の確保**
- ・平日16時頃から参加できる**指導者の確保**
- ・**連絡手段**（生徒・保護者・指導者）



○その他の課題・懸案事項

- ・チーム構成、種目の選定、活動日時、クラブ規程
- ・資格保有指導者の確保(※中体連大会参加に必要)
- ・指導者の「質」の保障(指導マニュアル・研修プログラム)
- ・指導者として参加を希望する公務員(教員・市職員等)の要件
- ・会費設定、困窮世帯対応
- ・連絡システムの構築(事務局⇒参加者、指導者)
- ・民間の「地域クラブ」への対応
- ・事務局の組織・人員体制(準備室 → クラブ事務局)
- ・運営経費・予算の確保(謝金、移動、用具、登録料、保険、人件費)
- ・学校施設・備品類の使用(平日時間外、休日の校舎使用、楽器等管理)

○現在の取り組み

- ・実証事業「菱海卓球クラブ」「三隅レククラブ」
- ・資格取得助成制度
- ・各種目ごとに関係者と協議
- ・指導者としての参加打診
- ・各学校との協議
- ・教職員への説明
- ・移動関係者との協議
- ・意向の調査
- ・対象者、市民への周知



長門市独自の実証事業「三隅レククラブ」の様子

「三隅中学校運営協議会」により企画・運営

地域住民により指導、生徒は自由参加 ※部活動のない平日に実施

イラスト絵画クラブ

※初日の様子



バンドやろうぜ プロジェクト（ギター教室）

※初日の様子



文化祭での成果発表を目指して活動中（作品展示・バンド演奏）

「達成感」 「笑顔」 「皆で楽しむ」 「学びあい」

学校部活動の地域移行

部活動を「学校」から「地域」へ



「地域」とは・・・？ 自治体によって違いが・・・

長門市では

市が運営する地域クラブ(Nクラ)に移行

※可能な種目は「民間地域クラブ」への移行を検討

「行政」がそこまでやるのか・・・？

長門市のように小さい自治体では
受け皿となる団体や人材が乏しい



小規模だからできる大胆な改革・体制づくり
スポーツ・文化芸術活動に親しめる環境を守る

☆今後、支援(制度化)を望むこと

財政的支援 (補助金・交付税・起債対象)

これまでは学校教育の
予算内だったが...

- ・運営団体に関する費用(人件費・事務費・民間地域クラブ補助)
- ・指導者に関する費用(謝金・研修・資格取得 ※部活特勤手当不要)
- ・移動に関する費用(スクールバス追加費用・借上バス・自車・大会参加等)
- ・備品、用具類の購入・維持管理費用(楽器、機器類)
- ・施設の整備、改修等に関する費用(学校施設使用 ※校舎警備)



改革推進期間(R5~7)に地域移行を進めたら、自治体負担が増える結果になる！？

「休日」のみではなく、「平日」も対象にした支援を！

「実証事業(委託)」ではなく、「実行事業(補助)」へシフトを！

部活動地域移行を先行実施した自治体にインセンティブを！

ご清聴ありがとうございました



長門市HPに情報掲載しています 「長門市 部活動改革」で検索